

令和6年度当初予算（案）のポイントについて お知らせします

令和6年度当初予算(案)のポイントについて発表します。

内 容

詳細は別紙にてご確認ください。

【問い合わせ先】

岡山市 財政課 粕山・中山 直通086-803-1146 内線4410・4415

令和6年度当初予算(案)のポイント

～ つなぐ、はぐくむ、躍動するまち岡山 ～

令和6年度当初予算(案)は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進むなか、社会保障関係費の増加や物価高騰に加え、公共施設等の老朽化対策や防災減災対策に万全を期しつつ、

○街を楽しむ ○地域の振興及び歴史遺産等を活用した観光 ○子育て・教育の充実 等の各分野、

さらにはDX・GXの推進など、重要施策に取り組むとともに、有利な財源及び備えてきた基金の活用などによる将来負担の軽減を含めた一般財源の確保、業務改革の推進や経常的経費の予算額の見直しなどにより、過去最高額となった令和6年度の当初予算においても健全な財政運営を維持しつつ編成しています。

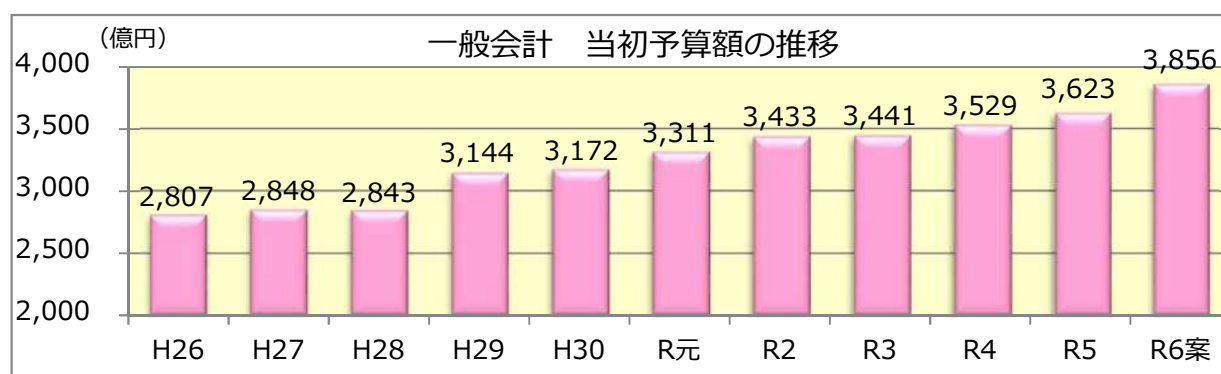
当初予算(案)の規模

1. 会計別予算額

(単位：億円)

区 分	令和6年度 当初予算(案)	令和5年度 当初予算	増 減 額	対前年度比
一 般 会 計	3,856	3,623	233	6.4%
特 別 会 計	1,980	1,992	△12	△ 0.6%
事 業 会 計	767	768	△1	△ 0.2%
合 計	6,603	6,383	220	3.4%

- 一般会計は、過去最高となる 3,856億円
- 一般会計は、新庁舎整備事業、学校特別教室空調設備整備事業、学校給食費管理運営費などの増加により、前年度比+233億円、6.4%の増



2. 歳入・歳出予算の増減主なもの(一般会計)

[歳入]

- 市税 △21億円 令和5年中の雇用者報酬の増による個人所得の増や、中心市街地の再開発など土地需要による地価上昇、企業の設備投資などにより税収は堅調(+20億円)定額減税(△41億円)の実施により減
- 地方譲与税・交付金 +53億円 定額減税に伴う交付金の増(+41億円) など
- 市債(臨財債を除く) +152億円 新庁舎整備事業費の増、学校特別教室空調設備整備事業の増 など

[歳出]

- 普通建設事業費 +166億円 新庁舎整備事業費の増、学校特別教室空調設備整備事業の増 など
- 扶助費 +53億円 子どものための教育・保育給付費、児童手当の増 など
- 物件費 +43億円 学校給食公会計化に伴う食材調達委託料の増、放課後児童クラブ運営費の増 など

健全で持続可能な財政運営

将来世代に負担を先送りしないよう、中長期的な展望に立ち、財政運営の健全性を確保した上で、岡山市の持続的な発展と市民生活の充実に資する取組を各分野で着実かつ積極的に進めます。

財源調整のための基金

令和6年度は、コロナ・物価高騰対策が一段落したものの、新庁舎をはじめとした施設整備や子ども医療費助成の拡充などの扶助費の増加などにより歳出が大きく増加するなか、有利な市債の活用をはじめとした財源確保などにより、財源調整のための基金からの取崩しは前年度比20億円減の70億円にとどめ、コロナ禍前の水準に戻すことができました。

今後も物価高騰の状況が見通せないなか、あらゆる事態における迅速かつ機動的な対応への備えとして、前年度の決算剰余の積み立てにより**基金の残高を前年度と同額程度に維持し、不足する財源の確保**に努めています。

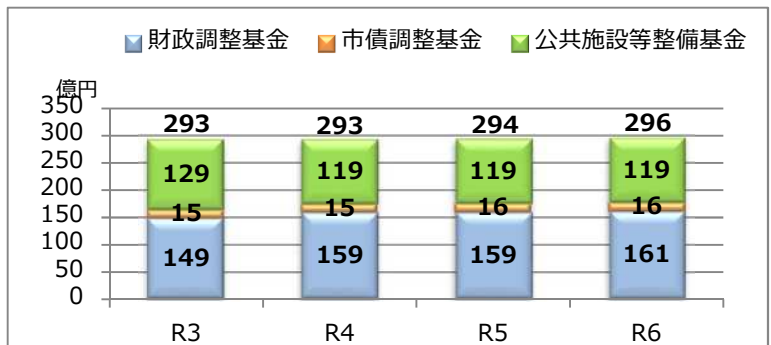
当初予算編成時点の取崩額

(単位：億円)

区分	R3	R4	R5	R6	増減額 R6-R5
財政調整基金	50	50	70	50	△20
市債調整基金	0	0	0	0	0
公共施設等整備基金	20	30	20	20	0
合計	70	80	90	70	△20

※市債調整基金は、満期一括償還地方債の元金償還に係る積立額及び取崩額を除いたもの

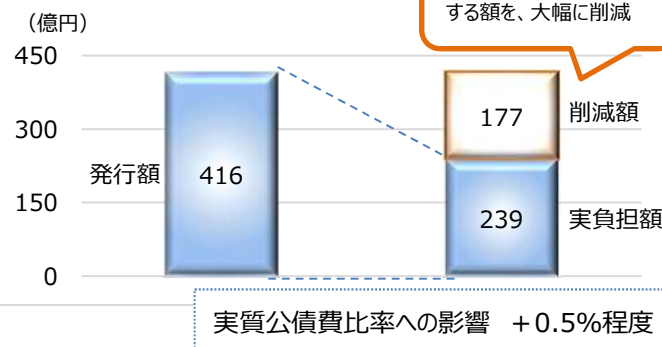
当初予算編成時点の基金残高



有利な市債を活用

災害対応の拠点ともなる新庁舎の整備、待機児童解消のため放課後児童クラブの整備、異常気象などへ対応するため学校特別教室の空調の整備など、喫緊の課題への対応などは増加していますが、**後年度に国から財源措置のある有利な市債の活用**に努め、将来の返済が財政を圧迫しないよう、財政指標を注視しながら予算を編成しています。

市債発行額と実負担額



令和6年度の通常債発行額は、416億円となっています。

合併特例債、合併推進債、緊急防災・減災事業債などの交付税算入率が高く、財政的に有利な市債を活用することで、交付税算入がない市債と比較して**177億円の削減を図る**など、将来の財政負担を抑制しています。

【交付税算入率（発行額のうち、市負担にならない割合）】
令和6年度 42.6%（令和5年度 34.3%）

実質的な負担額は、発行額416億円から交付税算入額177億円を除いた239億円となり、大幅に削減されます。

令和6年度の発行額の実質公債費比率への影響は、+0.5%程度にとどまり、また、過年度発行の市債の償還終了が比率を下げることとなります。このため、実質公債費比率の上昇の影響は更に下がり、早期健全化基準を大幅に下回る状況が見込まれます。

【参考】 R4 決算指標（普通会計）

- ① 将来負担比率 - （早期健全化基準400%）
- ② 実質公債費比率 5.3 （早期健全化基準25%）

主な事業

(単位：千円)

令和6年度
予算額

別紙1資料
ページ

■ 街を楽しむ		
歩いて楽しいまちなかの回遊性向上と賑わいづくり	105,416	4
商店街等の魅力向上・活性化支援事業	104,400	5
市街地再開発事業の促進	4,678,000	6
「歴史を伝える城、集う城」岡山城活用事業	177,000	15
岡山城西の丸周辺広場整備推進事業	10,000	16
文学によるまちづくり推進事業	38,000	16
新庁舎整備事業	11,817,600	41
■ 公共交通		
岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備事業	3,308,000	4
路面電車のネットワーク化	20,000	5
公共交通高齢者・障害者運賃割引事業	564,900	11
交通結節機能強化（高島駅・上道駅）	382,600	11
新たな生活交通の確保事業	25,000	12
■ 地域の振興及び歴史遺産等を活用した観光		
各エリアにおける観光振興施設整備等	226,303	7
日本遺産活用推進事業	174,446	8
地域の未来づくり推進事業	162,200	10
地域おこし協力隊事業	58,300	10
道路ネットワークの充実・強化	3,713,900	13
歴史遺産等を活用した観光誘客事業	29,408	15
道路施設の長寿命化事業	2,173,900	42
用水路等転落防止対策事業	54,700	43
■ 子ども・子育ての充実		
児童手当の拡充	11,968,000	19
子育て環境の施設整備推進事業	3,241,000	19
保育士確保対策	407,000	20
放課後児童健全育成事業	4,312,000	20
産後ケア事業	25,600	21
出産・子育て応援給付金	530,600	21
子ども医療費助成事業	3,398,300	22
困難を抱える子どもとその家庭への支援	1,083,000	22
児童虐待防止の推進	85,700	23
■ 教育の充実		
魅力ある授業づくり推進事業	265,500	25
問題行動等の防止及び解決に向けた総合支援事業	475,054	25
学校業務アシスト事業	108,000	26
部活動地域移行モデル事業	20,339	27
学校給食費管理運営事業	3,583,000	27
学校特別教室空調設備整備事業	4,977,800	28
G I G Aスクール構想による I C T 活用支援事業	454,000	29

(単位：千円)

令和6年度
予算案別紙1資料
ページ

■ DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進		
スマート窓口事業	140,000	49
業務改革推進事業	27,000	49
公共施設予約システム導入事業	27,000	50
■ 新たな雇用と活力を生む戦略的な産業振興		
企業の新規事業創出強化パッケージ	9,000	1
中小企業デジタル化推進事業	96,400	1
中小企業事業成長力強化支援事業	109,000	2
スタートアップ支援事業	120,000	2
企業立地推進事業	285,000	3
雇用対策等事業	51,350	3
■ 多彩で活力ある農林水産業の振興		
活力ある農業の振興	182,300	6
有害鳥獣による農作物被害等への対策（イノシシ等）	100,000	7
■ GX（グリーン・トランスフォーメーション）の推進		
地球温暖化対策事業	2,252,175	47
ごみ処理広域化処理施設整備・運営事業	2,288,200	48
■ PHO（Positive Health Okayama）		
健康寿命延伸事業	80,600	33
がん患者アピランスサポート事業	9,000	33
生涯活躍就労支援事業	32,350	34
フレイル対策事業	8,180	34
介護予防センター事業	187,380	35
支え合い活動の推進	1,170	35
在宅介護総合特区～A A Aシティおかやま～の推進	41,440	36
在宅医療・介護連携推進事業	6,950	36
認知症サポーター活動促進事業（チームオレンジ）	9,588	37
認知症伴走型支援事業	3,040	37
難聴高齢者に対する補聴器購入費用助成	8,500	38
地域共生社会の推進（重層的支援体制整備事業）	1,811,110	38
■ 下水道・河川等による浸水対策事業		
下水道・河川等による浸水対策事業	2,376,000	41
水道施設・管路耐震化等更新事業	8,216,000	43
下水道施設の耐震化・再構築（リノベーション）事業	2,580,500	44
地域防災力強化事業	84,000	44
■ SDGs未来都市推進関連事業		
女性が輝くまちづくり事業	14,720	24
SDGs未来都市・岡山ESDプロジェクト推進事業	33,000	31
窓口多言語サービス対応支援事業	2,800	32
外国人市民と地域がつながる災害対応スキルアップ事業	1,300	32

市長査定項目

予算要求段階以降、直面する課題への対応をふまえ、市長の最終的な判断により予算化したものは以下のとおりです。

(単位：千円)

市長査定項目	内容等	一次 内示額	市長 査定額	最終 予算額
岡山駅前広場への公共交通案内所等の整備	利用者利便性の向上のため、公共交通案内所兼待合所及び長庇を整備します。 (令和6年度は発注図書作成経費など)	-	30,000	30,000
放課後児童クラブの待機児童の解消に向けた取組を推進	【施設整備を追加】 待機児童解消のため、計画的に施設整備(3か所)及び設計(3か所)を進めるとともに、新たに待機児童が発生する見込みとなった2か所についての設計を追加します。 【人員確保】 待機児童解消のため、支援員等の確保と定着に向けた手当の導入等を実施します。 【民間事業者支援】 待機児童解消のため、新たに民間児童クラブに対する開設準備経費及び賃料を補助します。	691,000	106,000	797,000
岡山城や造山古墳などの歴史遺産の魅力等を発信	岡山城と戦国宇喜多家や、造山古墳と「新たな倭国論(古墳時代における吉備と大和の二頭政治)」の発信を通じて、歴史遺産の魅力伝えていきます。	240,000	29,200	269,200
スタートアップ支援拠点を常設化	経済成長の担い手として期待されるスタートアップへの支援拠点として好評な「ももスタ」にイノベーション創出拠点としての機能を付加します。	100,000	20,000	120,000
商店街等の魅力向上・活性化支援	商店街等の魅力向上・活性化のため、未活用店舗のリノベーション費用の補助や事業者の育成などを支援します。	72,000	32,400	104,400
GIGAスクール構想によるICTの活用	児童生徒の学力向上のため、1人1台配備しているPC端末に、AIドリルと学習支援ソフトを導入します。	318,568	135,432	454,000
就学援助制度の対象者の拡大	これまで公立小中学校等の児童生徒が対象であった就学援助制度に、私立小中学校を対象とするよう制度を拡充します。	892,000	5,000	897,000
難聴高齢者に対する補聴器購入費用助成	高齢者の介護予防や生活の質の維持などのため、補聴器購入に係る費用の一部を助成します。	-	8,500	8,500
合計		2,313,568	366,532	2,680,100

※一次内示額及び最終予算額は、市長査定項目に関連する事業費を含む

令和6年度当初予算(案)の概要

～ つなぐ、はぐくむ、躍動するまち岡山 ～

令和6年2月

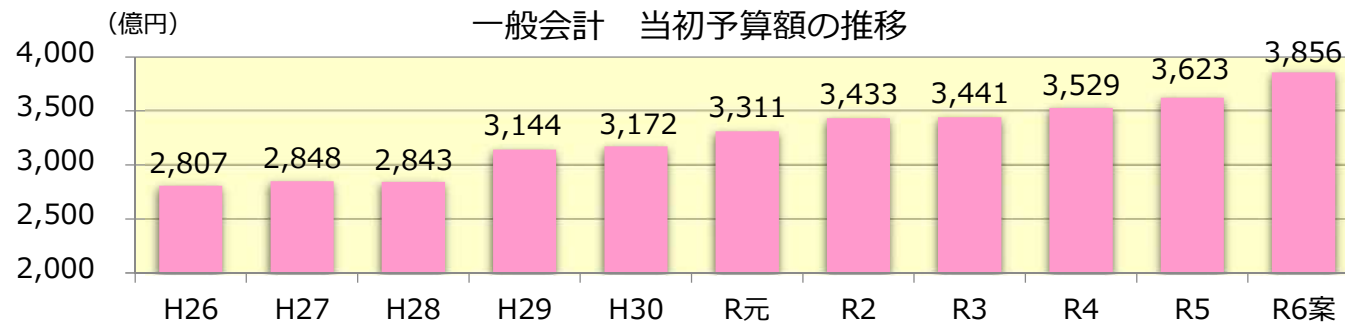


岡山市
OKAYAMA CITY

令和6年度当初予算（案）の特徴

○当初予算（案）の規模

区 分	令和6年度 当初予算(案)	令和5年度 当初予算	増 減 額	対前年度比
一 般 会 計	3,856	3,623	233	6.4%
特 別 会 計	1,980	1,992	△12	△ 0.6%
事 業 会 計	767	768	△1	△ 0.2%
合 計	6,603	6,383	220	3.4%



○街を楽しむ

○地域の振興及び歴史遺産等を活用した観光

○子育て・教育の充実

等の各分野、さらにはDX・GXの推進などの重要な施策・課題に対応した、予算を編成

■ 一般会計は、過去最高となる 3,856億円

■ 主な増の内容は、児童手当の制度拡充、子ども医療費助成の拡充など扶助費の増加 +53億円
新庁舎整備事業、学校特別教室空調設備整備事業など普通建設事業費 +166億円

■ 市税収入は、定額減税の影響（41億円）を加味すると、過去最高

R5当初 1,344億円 ➡ R6当初 (案) 1,323億円
定額減税 41億円 } 過去最高 1,364億円

令和6年度当初予算（案）の特徴

○有利な市債を活用

合併特例債、合併推進債、緊急防災・減災事業債などの交付税算入率が高く、財政的に有利な市債を活用

交付税算入がない市債と比較して **177億円の削減**

【交付税算入率（発行額のうち、市負担にならない割合）】
令和6年度 42.6%（令和5年度 34.3%）

実質的な負担額は、**239億円**
（発行額416億円から交付税算入額177億円を除いた額）

【実質公債費比率】**令和4年度決算 5.3%**

○財源調整のための基金

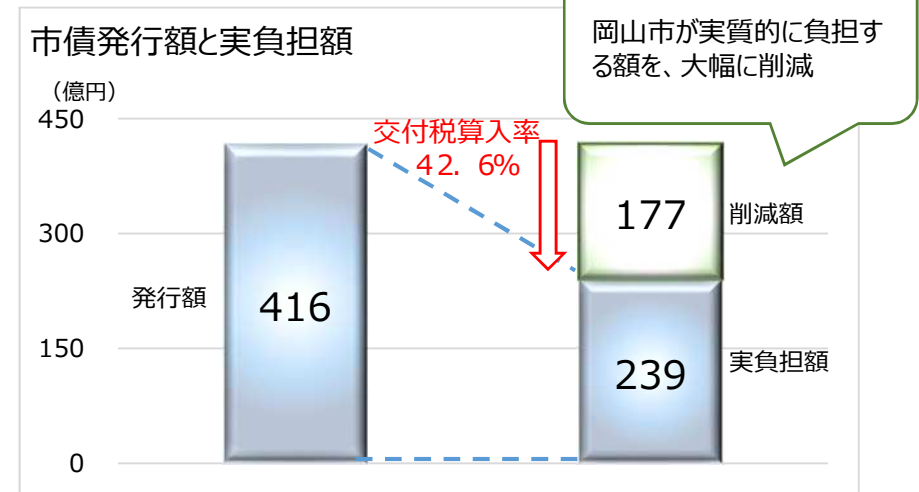
財政調整基金（50億円）、
公共施設等整備基金（20億円）の基金活用

取崩額は、前年度比20億円の減の70億円

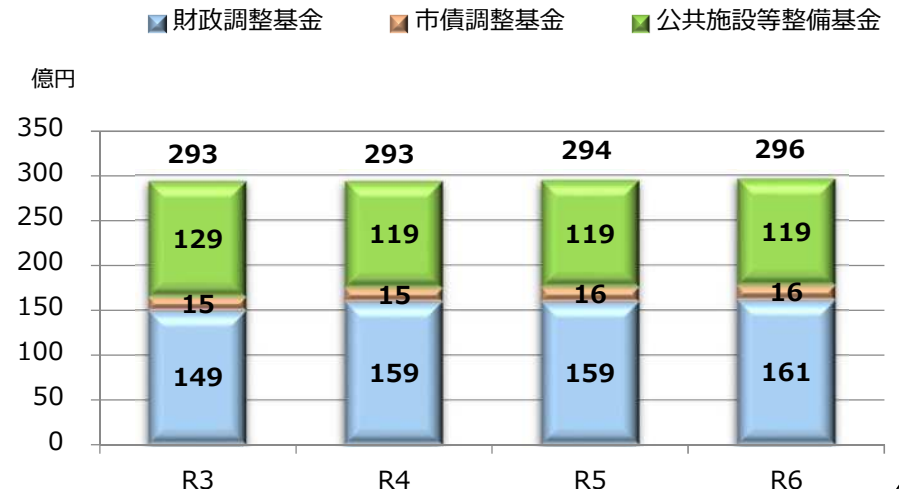
令和6年度当初予算編成後の基金残高 **296億円**

あらゆる事態への備えとなる財源調整のための基金を、令和5年度と同程度の水準に維持

実質公債費比率への影響を抑制
新規発行の影響 +0.5%程度
過去に発行した市債の返済終了 - α



当初予算編成時点の基金残高



街を楽しむ

～市内外から様々な人が集う、回遊性が高く、居心地のよい、歩いて楽しめるまちづくり～

- 賑わいの拠点をつくり、歩いて楽しい都市空間でつなぎ、賑わいをまちなかに波及
- 民間による魅力・賑わいづくりも促進



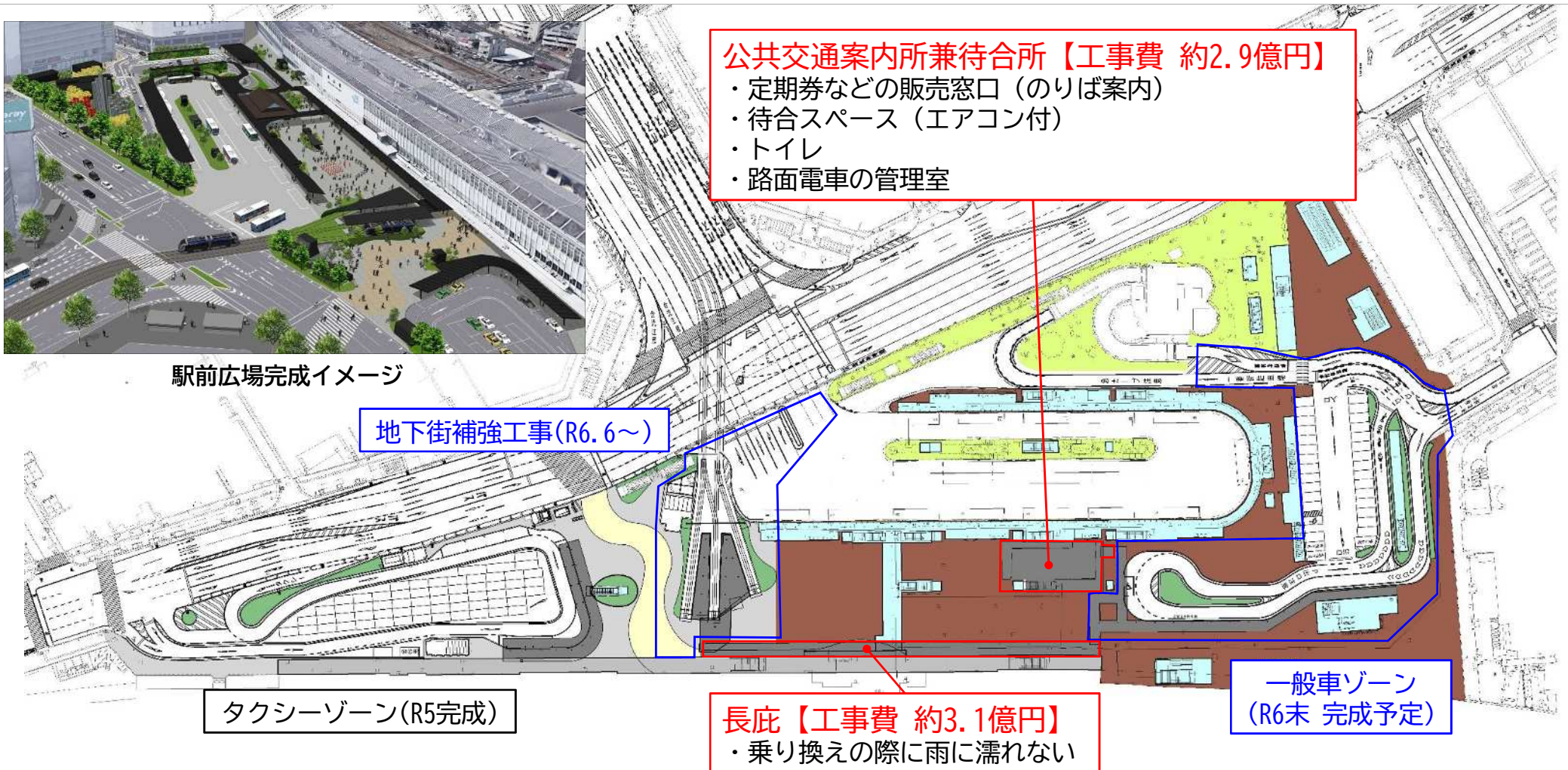
公共交通の充実

岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備事業

- 公共交通ネットワークの要である岡山駅の交通結節機能の強化を図るとともに、回遊性の向上、都心の活性化を目的に岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備事業を進めています。
- 令和6年度は、地下街補償、地下街補強工事、一般車ゾーンの工事に加え、利用者の利便性向上を最優先に考え、見送ることとしていた「公共交通案内所」や「長庇」の整備を進めるための費用を計上します（R6当初3千万円）。



駅前広場完成イメージ



公共交通の充実

路面電車の延伸環状化(大雲寺前電停～ハレノワ～西大寺町電停)

- 定時性、速達性、経路のわかりやすさに優れ、輸送力の高い交通手段である路面電車のネットワーク拡充を図るため、令和2年2月に「岡山市路面電車ネットワーク計画」を策定し、大雲寺前電停から西大寺町電停までを短期整備区間に位置付け、令和3年9月に都市計画決定を行っています。
- 令和6年度は、需要推計、採算性などの検討を行い、事業者と役割分担や費用負担について調整し、早期事業化を目指します。



ハレノワ前の新しい電停の整備イメージ



断面イメージ

地域の振興

○ **地域の課題解決や地域資源を活用した魅力ある地域づくり**に向けて、**地域振興基金**も一部で活用しながら**ハード・ソフト両面からの各種取組を総合的に推進**

1. 経済・産業の振興

農業振興や道路整備、コミュニティビジネスの支援などによって、地域の経済・産業の振興につながります。

○ 活力ある農業の振興

新規就農者や意欲ある農業者への支援を行うとともに、農作物のブランド化、環境保全型農業の取組、有害鳥獣対策などを総合的に推進



担い手づくり

○ 道路ネットワークの充実・強化

岡山赤穂線など、道路整備によって、公共投資のフロー効果だけでなく、エリア価値向上につながるストック効果も発現



岡山赤穂線の整備イメージ

○ 地域の未来づくり推進事業

地域課題に取組むコミュニティビジネスの創出を支援



古民家と地元産品を活用したパン工房(西大寺)



麹穀を原料としたシリカ製造(藤田)

など

2. 地域の歴史・文化の継承

地域の歴史・文化の掘り起こしや磨き上げによって、地域の誇りの醸成や地域の活性化につながります。

○ 歴史を活かした魅力づくり

新たな倭国論(古代吉備)、戦国宇喜多家の顕彰、秀吉の正室ねねにゆかりの足守など、歴史を活かした魅力づくり



浦間茶臼山古墳整備

○ 史跡・文化財の保存・継承

造山古墳後円部の保存整備工事や万富東大寺瓦窯跡の整備に向けた発掘調査など、地域の誇りである史跡や文化財を保存、継承



造山古墳群保存整備

○ 伝統芸能や地域行事の継承

地域の伝統芸能や祭りなどの地域行事の継承を支援

〔 建部祭りや志呂神社
例大祭で披露される
獅子舞・棒遣いなど 〕



建部祭りと獅子舞

など

3. 生活機能サービスの維持・向上

生活交通の維持・確保や子育て環境の整備などによって、地域住民の生活を守ります。

○ 生活交通の維持・確保

市内10地区でコミュニティバス等を運行
〔 御津・建部、足守、牧山、
馬屋上・野谷、城東台・
草ケ部、千種、角山、
〔 迫川、朝日、幸島 〕 〕
※横井地区への導入を検討



デマンド交通(迫川)

○ 地域の子育て環境の充実

・放課後児童クラブの整備
(横井,高島,西大寺,福田)
・市立認定こども園の整備
(西大寺,御野,幡多,南輝,野谷,福浜・平福,芳田)
・私立認定こども園(民営化)
の施設整備補助(加茂,馬屋下,豊)



<整備事例>
浦安小学校児童クラブ

○ 地域の安全・安心に向けた取組

・生活道路の整備・修繕
・用水路等の転落防止対策
・通水路等の安全対策
・防犯灯・防犯カメラの設置補助
※防犯カメラは2月補正予算対応予定
・分団機庫の整備
・集中備蓄倉庫の整備



用水路の転落防止対策
ほか

など

歴史遺産の魅力発信事業

「文化財と観光の融合」をテーマに、岡山市の歴史・文化遺産の魅力及びその価値やエピソードなどを観光的な視点を踏まえてわかりやすく発信し、観光誘客を図ります。

「歴史を伝える城、集う城」岡山城活用事業

令和の大改修を終えた岡山城一帯において、「歴史を伝える城、集う城」のコンセプトを体現する事業を実施し、観光誘客による賑わい創出を図るとともに、岡山のまちの礎を築いた戦国宇喜多家の人物に焦点を当てた事業を展開します。

また、史跡本来の姿を復元していく中で、魅せる整備を行います。

- ・ 史跡岡山城跡保存整備事業 ～石垣修理と岡山城の表玄関「内下馬門・太鼓櫓」の復活プロジェクト～
- ・ 岡山城一帯でイベント等を開催し、「集う城」を体現
- ・ 戦国宇喜多家を顕彰していくことにより、地元の誇りを醸成し、大河ドラマ誘致を目指すとともに、先人たちの魅力を全国に発信



【烏城灯源郷】



【内下馬門と太鼓櫓】(写真左手前)

新たな倭国論

(古墳時代における吉備と大和の二頭政治)の探求

岡山市の歴史遺産の魅力等を伝えるため、造山古墳などの保存整備を行うとともに、「新たな倭国論（古墳時代における吉備と大和の二頭政治）」として歴史遺産等の魅力を情報発信します。

- ・ 造山古墳の保存整備事業
～吉備の大王の大いなる謎に迫る～
- ・ 浦間茶臼山古墳の整備事業 ～卑弥呼との関係に迫る～
- ・ 歴史雑誌等に特集記事掲載やテレビ番組の作成・放映
～古代吉備を掘り下げ情報発信～



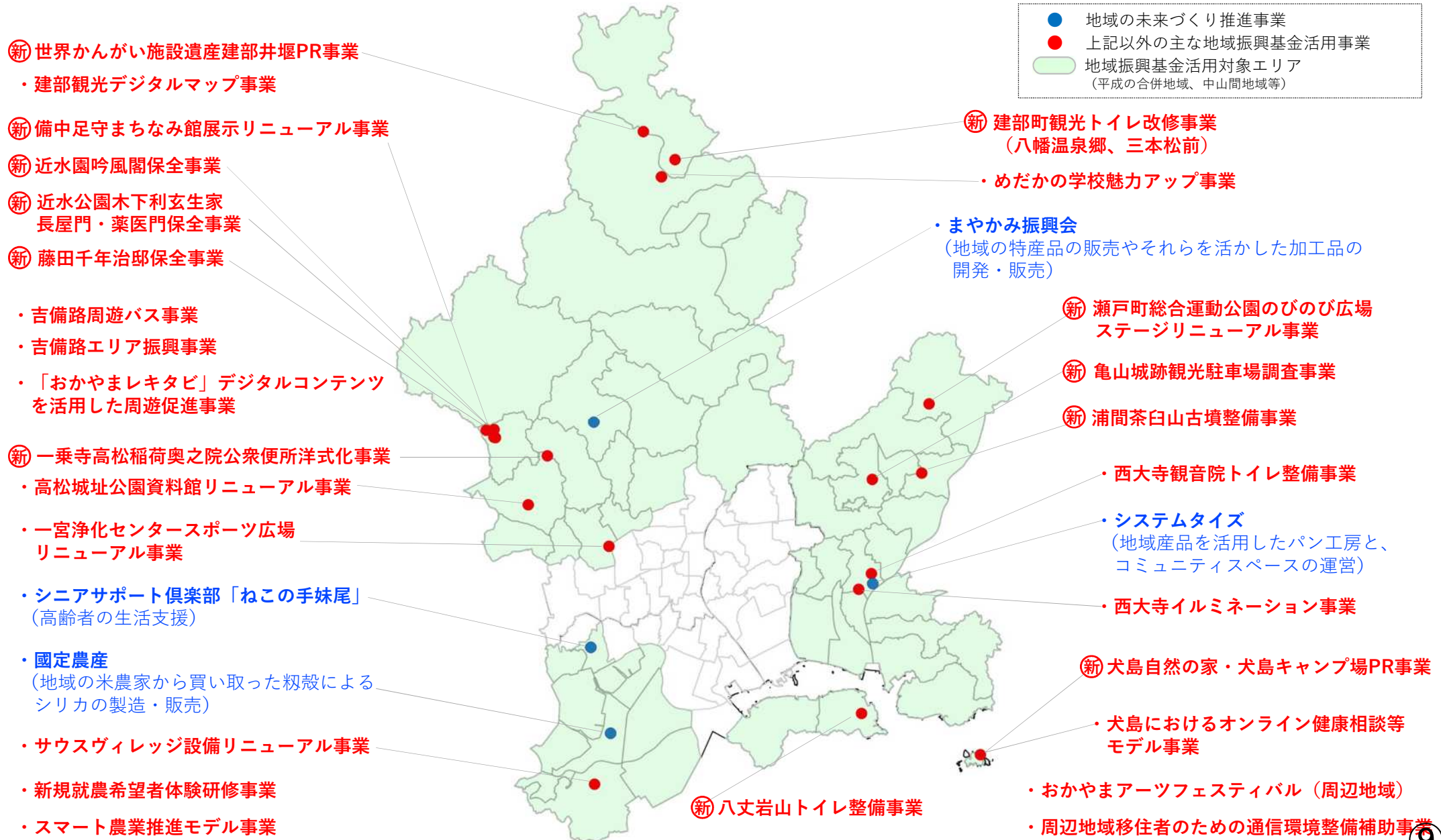
【造山古墳】



【浦間茶臼山古墳】

地域振興基金を活用した経済・文化・生活の向上

○ 毎年度最大3.5億円を目途に地域振興基金を活用



子ども・子育ての充実

国の「こども未来戦略(加速化プラン)」の児童手当の拡充等に対応するとともに、岡山市独自の子ども・子育て支援策として、放課後児童クラブの待機児童対策、子ども医療費助成の拡充などに取り組みます。

子育て世帯への経済的支援および所得向上への取組

■ 経済的支援

- 子ども医療費助成の拡充** (小学生無料、中学生3→1割等) [R6年1月～] **拡充** 3,398百万円
- 子育て世帯の市営住宅入居要件緩和** (R5:優先入居実施 R6:収入基準緩和) **新規** 2百万円
- 出産・子育て応援給付金** (妊娠・出生の届出後に応援金を給付) 531百万円
- 児童手当の拡充** (所得制限撤廃、高校生まで支給延長等) **拡充** 11,968百万円
- 児童扶養手当の拡充** (所得制限引上、第3子以降加算額引上) **拡充** 2,640百万円

■ 所得向上への取組

- ひとり親への就労支援** (就労に有利な資格の取得支援等) 91百万円
- 女性の再就職やキャリアアップのための就労支援** 3百万円
- マザーズハローワーク出張相談による再就職や短時間勤務の就労支援** 0.1百万円

子ども・子育て世帯への支援

■ 放課後児童クラブの待機児童対策 4,312百万円

- 待機児童解消のための施設整備等** (建設：4クラブ 設計：8クラブ) **拡充**
- 待機児童解消のための人員確保** (処遇改善の実施、紹介手当・継続勤務手当の導入等) **新規** **拡充**
- 民間支援による受け皿確保** (民間クラブの開設支援補助等を新設) **新規**
- 放課後児童クラブの運営** (児童クラブに係る運営委託・補助等)

■ 就学前教育・保育の充実

- 保育士確保対策** (保育士の処遇改善等) 407百万円
- 子育て環境の施設整備推進** (市立認定こども園の施設整備等) 3,241百万円
- 医療的ケア児・障害児の保育園等への受入推進** 28百万円

■ 妊娠から育児までの伴走型支援

- 妊産婦相談支援・産後ケア事業等** 139百万円

■ 困難を抱える子どもとその家庭への支援

- 就学援助・奨学金等子どもの貧困対策の推進** (就学援助対象を私立小中学校等へ拡充) **拡充** 1,083百万円

■ 児童虐待防止の推進

- 児童虐待予防・早期発見に向けた取組推進** 86百万円

共働き・子育ての推進・社会における意識改革等

- 「岡山市こども計画」策定** **新規** 4百万円
- 「岡山市特定事業主行動計画」一部改定** [R6年1月～] (男性育休取得率目標50%→1週間以上85%) **拡充** —
- 女性活躍や仕事と家庭の両立支援に取り組む企業の表彰・認証** 0.2百万円

教育の充実

- GIGAスクール構想の推進** (デジタルAIドリルの導入等) **拡充** 454百万円
- 学校特別教室空調設備整備** **R5~** 4,978百万円
- デジタル採点システム導入** (教員の業務負担軽減) **新規** 6百万円
- 部活動地域移行モデル事業** **拡充** 20百万円

DXの活用

- 学校給食費の手続オンライン化・集金のキャッシュレス化** (手続き：R5年10月～ 集金：R6年4月～) **新規** 60百万円
- LINEによる学校への欠席連絡等** (岡山市公式LINE) **R5~** GIGAスクール予算に含む
- 市立保育園の集金のキャッシュレス化** **R5~** 18百万円

放課後児童クラブの待機児童対策(1/2)

- 施設整備や人員確保による受け皿確保に注力し、待機児童ゼロを目指します。
- 最大の課題である人員の確保については、あらゆる手段で集中的に取り組めます。

令和6年度当初予算額
43億12百万円
(前年度比)
10億69百万円増

市内の児童クラブ全体で受け皿を確保

【着実に進捗】施設整備

(市立、運営委員会)

【令和5年度】

- ・専用施設の整備 7か所
(工事3か所、設計4か所)
- ・特別教室のタイムシェア 6か所
(活用中)

令和6年度の入所申請に対応するため、さらに14か所の特別教室を確保



【令和6年度】

施設整備の継続

令和7年度以降のニーズの増加へも対応

- ・専用施設の整備 12か所
(工事4か所、設計8か所)
- ・特別教室のタイムシェア 23か所

【最大の課題】人員確保

(市立、運営委員会、保育所等、届出済民間)

【令和5年度】

- ・処遇の改善(国の補助メニューの活用等)
- ・周知、広報(就職相談会の開催等)

職業の認知や定着率が低いため、人員の確保に苦慮しており、確保した施設が活用できていない



あらゆる手段で人員を確保

【令和6年2月~】

令和6年度実施予定事業の前倒し

- ・紹介手当の導入
- ・民間人材派遣の活用強化 など

【令和6年度】

採用・定着及び周知・広報に取り組む

→ 詳細は次ページ

民間支援

【令和5年度】

- ・運営、送迎にかかる経費の一部を補助

さらなる受け皿の確保を促進



【令和6年度】

新規参入・拡大を促進

開設準備、賃料に対する補助を新設

※市立や運営委員会の児童クラブのみでは待機児童対策が十分ではない学区を対象

【目指す待機児童数のイメージ】

R5.5.1

待機児童
193人
(うち低学年26人)



R6.5.1

R5年度から待機児童半減
低学年の待機児童ゼロ

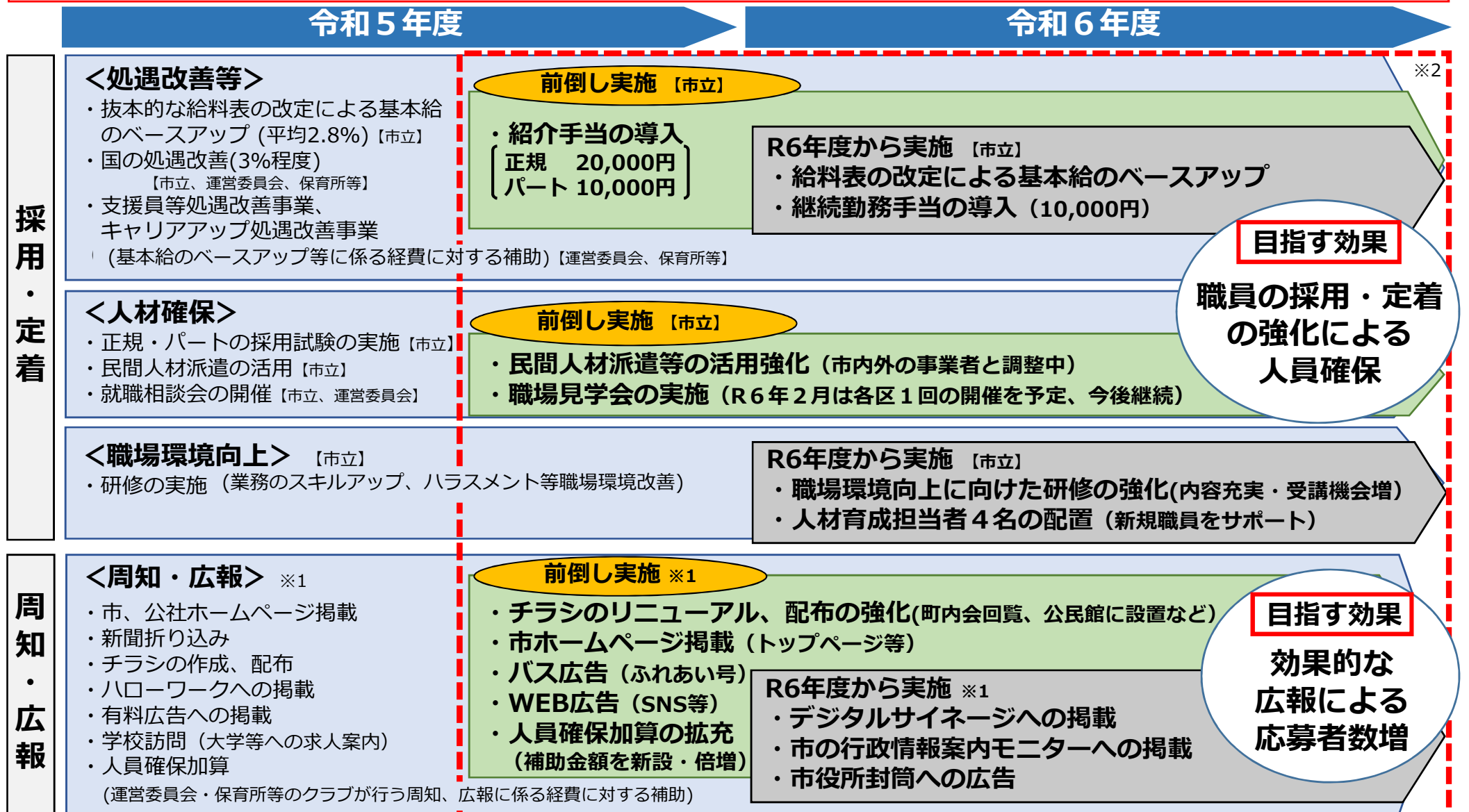


R7.5.1

待機児童ゼロ

放課後児童クラブの人員確保策（2/2）

- さらなる基本給のベースアップや新たな手当の導入により処遇改善等を行います。
- 可能なものは前倒して実施し、各運営主体と協力しながらスピード感を持って取り組みます。



※1 周知・広報の対象は市立、運営委員会、保育所等、届出済民間で、項目ごとに異なります。

※2 赤線枠内はR6年2月以降の取り組みです。

教育の充実

「自らの個性を磨き、選択と挑戦を繰り返すことができる子ども」を育成します

子どもの情報活用能力向上のためのICT活用

GIGAスクール構想によるICT活用支援事業 454,000千円

- ICT活用のための環境整備、1人1台端末を活用した個別支援の充実とICTを活用した授業づくりのサポート等
 - ・「デジタルAIドリル」・「授業支援ソフト」の導入
 - ・ICT支援員の配置 等

子どもの学力向上に向けた授業改善

魅力ある授業づくり推進事業 265,500千円

- 学びづくり推進プロジェクト
 - ・デジタル教科書及びデジタル採点システムを導入、活用した授業
 - ・学力調査等の結果・分析の活用
「岡山っ子アセス（学力・生活調査）」の実施
（対象：小2、小5、中1～中2）
※小6、中3は全国学力・学習状況調査を実施
- 英語教育推進事業
 - ・各学校へのALTの派遣

多様な子どもへの支援

問題行動等の防止及び解決に向けた総合支援事業 475,054千円

- 支援を必要とする子どもやその保護者に対して相談や援助を行う支援員等の配置
 - ・スクールカウンセラー
 - ・不登校児童生徒支援員
 - ・特別支援教育支援員



安心して学べる教育環境の整備

学校特別教室空調設備整備事業 4,977,800千円

- 小中学校の特別教室へ空調設備を整備

教員の業務負担軽減

学校業務アシスト事業 108,000千円

- 印刷業務や配付物の仕分けなどに加え、授業準備や片づけ、データ処理の補助業務等行う職員の配置

学校給食費管理運営事業 3,583,000千円

- 学校給食費を保護者から直接、教育委員会が徴収する方法に変更
 - ・学校給食費の公会計化
 - ・申請等のオンライン化

部活動改革・部活動の地域移行

部活動地域移行モデル事業 20,339千円

- 将来にわたって、子どもたちがスポーツ・文化芸術に継続して親しむことのできる機会の確保と部活動改革の推進
 - ・大学生や競技団体等からの指導者派遣
 - ・部活動ではなく地域クラブとしての指導
 - ・部活動指導員の配置

GIGAスクール構想によるICT活用支援事業

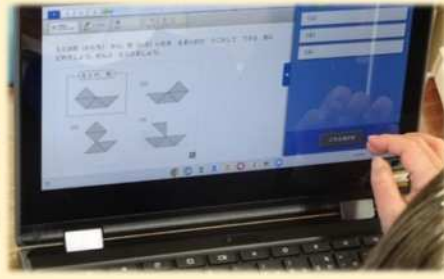
岡山市<共通>の「デジタルAIドリル」と「授業支援ソフト」を導入！
ICT支援員が活用を支援します

デジタルAIドリル

子どもたちは、デジタルAIドリルに取り組むことで



解答結果を
その場で確認



理解度に応じた
問題に挑戦

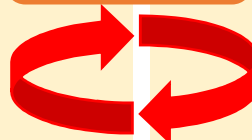
※家庭学習でも活用

教員は、子どものデジタルAIドリルへの取組状況から

子どもの解答状況を瞬時に把握

子どもの理解度に合わせて、
授業を組み立て

個別最適な
学び

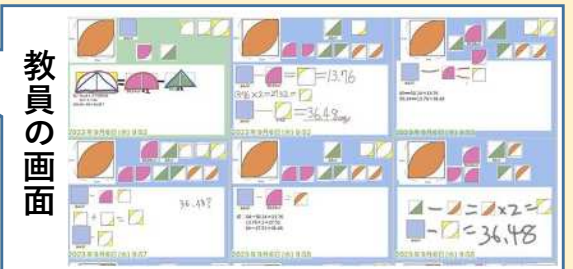


協働的な
学び

授業支援ソフト

教員は、授業支援ソフトを使用することで

子どもの意見を一覧表示し、
リアルタイムで把握



子どもの理解度に合わせて授業
進行（指導、助言）

子どもたちは、授業支援ソフトを
使用することで

様々な情報源から必要な
情報を容易に収集・整理

友達の意見を自分の画面に
一覧表示し、
・自分と友達の意見を比較
・より良い考えを練り上げ
・新たな視点を発見



活用することで

基礎的な
学力の定着 **UP**

主体性が
向上 **UP**

思考力が
向上 **UP**

デジタル化関連事業

～デジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進～

地域経済の発展と市民一人ひとりの幸せを実現していくため、**地域社会のDX、市民サービスの向上、行政事務の効率化**の3つの施策分野を掲げる中で、DXによる「住みやすく躍動感のある」まちづくりを実現していきます。

デジタル化関連事業予算 約29億92百万円

地域社会のDX

13億68百万円

デジタル技術の活用で地域産業の生産性向上につなげるほか、教育、健康福祉、防災等の分野でも幅広く活用して安心で快適な生活を実現します。

- ◆中小企業デジタル化推進事業
- ◆スタートアップ支援事業
- ◆スマート農業推進モデル事業
- ◆デジタル技術を活用した観光誘客事業
- ◆オープンデータの推進(都市計画,道路関連等)
- ◆GIGAスクール構想の推進(デジタルAIドリル等)
- ◆アプリを活用した健康的な生活習慣推進事業 など



市民サービスの向上

5億65百万円

市民の利便性向上につながる行政手続きのオンライン化を推進するとともに、窓口での手続きも市民が「書かない・待たない」窓口を目指します。

- ◆新庁舎に向けたスマート窓口の推進
- ◆公共施設のオンライン予約の推進
- ◆行政手続きのオンライン化
- ◆口座振替のWeb申し込みの拡大
(学校給食,保育料,国保料等) など



行政事務の効率化

10億59百万円

全庁的なBPR（業務改革）を実施してAI・RPAの導入を推進するほか、情報システムの標準化、働き方改革等を着実に前に進めます。

【業務の効率化】

- ◆業務量調査に基づく業務改革の推進
- ◆ICT技術の活用による業務効率化(生成AI,RPA等)
- ◆情報システムの標準化 など

【働き方改革】

- ◆デジタル採点システムの導入による業務効率化
- ◆学校給食費のキャッシュレス化 など



新たな雇用と活力を生む戦略的な産業振興

市内経済の更なる活性化と雇用創出を目指し、企業による新たな事業・サービス・製品の開発等の「**新たな価値創造**」（イノベーション）を促進するとともに、アフターコロナへの移行や物価高騰など激変する事業環境に企業が適切に対応できるよう「**経営基盤強化**」を支援します。

新たな価値創造（イノベーション）の促進

新 企業の新規事業創出強化パッケージ

（予算）9,000千円

- 新規事業創出のための基礎支援
- オープンイノベーション活用支援



スタートアップ支援事業

（予算）120,000千円

- 「ももスタ」の機能強化
（イノベーション創出拠点機能を付加）



変化に対応できる経営基盤強化への支援

省人化・省力化等に資する設備投資支援

（予算）157,500千円

- 生産性向上に資する設備投資支援にグリーン枠を新設
（中小企業支援事業補助金）
- IoT・AI等先端技術導入支援

事業承継支援

（予算）29,000千円

- 支援人材の育成、M&A支援
（掘り起こしからマッチング支援まで）



商店街等の魅力向上・活性化支援

（予算）104,400千円

- 空き店舗・未利用店舗の利活用支援の強化
- 新たな担い手の創出・育成、地域おこし協力隊
- 商店街基盤整備事業（アーケード、LED化等）
- 販売促進イベント支援補助金

企業立地推進

（予算）285,000千円

- 企業立地推進事業補助金



雇用促進(市内中小企業等の人材確保)

（予算）51,350千円

- 外国人留学生と市内企業とのマッチングイベント
- 就職氷河期世代の正規雇用化を支援等

多彩で活力ある農林水産業の振興

意欲ある農業者等への支援と農産物のブランド化を進め、「持続可能」で「儲かる」農業の基盤づくりと競争力強化を推進



I. 新規就農サポート

新規就農者サポート事業

認定新規就農者の農業経営開始後5年間の経費を支援
5,000千円

【対象経費】

経営発展支援事業の採択を受けた農業用機械・施設・資材等の取得、改良、リース費等

新規就農者育成総合対策事業

経営開始資金及び経営発展のための機械・施設等導入経費を支援
61,000千円

II. 意欲ある農業者への支援

① 環境保全型農業推進事業

環境にやさしく安全・安心な生産体制を確立するための取組を支援

スマート農業の導入支援
6,150千円

【拡充】環境にやさしい農業への取組を支援

5,500千円

※生分解性マルチの導入を補助対象に追加

【新規】持続可能な農業の実現に向けて有機農業のワークショップを開催
4,000千円

② 農作物被害対策事業

野生鳥獣被害から農作物を守るため、防護、捕獲及び人材確保を支援

野生鳥獣被害実態調査の実施
10,000千円

③ 担い手育成対策事業

新規就農者や後継者等の次世代を担う農業者を支援

人手不足の農家と農業に興味がある人を繋ぐ農業マッチングアプリへの支援
900千円

III. ブランド化

① 岡山ブランド農産物育成事業

農産物の認知度向上・販路拡大を図るため、市内外でPRを実施

首都圏で地産メニュー・サンドイッチフェアを開催
10,840千円

② 米消費拡大推進事業

市産米の魅力をPRし、消費拡大を図る

米消費拡大デジタルスタンプラリーを開催
3,960千円

地球温暖化対策事業～GXの推進～

地球温暖化対策の動向

2023年11月のCOP28において、2030年までに「再生可能エネルギー容量を3倍、エネルギー効率を2倍」にする目標の設定や、「化石燃料からの脱却を加速」することが合意されたことで、世界における脱炭素の動きはますます加速すると予想される。

岡山市の現状

【再生可能エネルギーの活用】

岡山市導入量（令和4年度）
361,661kW（政令市第4位）



【バイオディーゼル燃料の活用】

岡山市使用量（令和4年度）バス：526kL ごみ収集車等：49kL
（政令市では他に京都市（約420kL）、北九州市など）

岡山市の最近の取組

2050年二酸化炭素排出実質ゼロ宣言

2021年2月2日、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロをめざすことを共同で宣言し、13市町で構成する岡山連携中枢都市圏において、取組を行っていくことを発表。

【主な取組事項】

- ゼロカーボン研究会の開催
- 一斉ライトダウンキャンペーン等の啓発事業
- 太陽光発電設備等共同購入事業の実施（ほか）

「再エネ100宣言 RE Action」へ参加



ゼロカーボンの実現には、市内の大規模事業所である市役所自身が積極的に取り組む必要があるとして、2021年7月29日付で、参加するとともにアンバサダーに就任した。

【取組内容・目標】

- 使用電力を100%再生可能エネルギーに転換する意思と行動を示し、再エネ100%利用を促進する。
- 2050年までに使用電力のRE100を実現する。

令和6年度予算額

地球温暖化対策事業予算 2,252,175千円

①再生可能エネルギーの導入促進	427,122千円
②省エネルギーの推進	850,381千円
③その他の事業	974,672千円

地球温暖化対策事業の主な取組

①再生可能エネルギーの導入促進

・スマートエネルギー導入促進事業補助金（290,000千円）

太陽光発電設備及び省エネ設備の設置、電気自動車等の購入費用の一部を補助する。

・太陽光発電設備整備事業（114,720千円）

新庁舎や認定こども園等に太陽光発電設備を導入する。

・電力の自己託送事業（9,200千円）

東部クリーンセンターで発電した電力の一部を、一宮浄化センターへ自己託送し、地域での電力の有効活用を図る。

・学校給食の食品リサイクル事業（8,100千円）

学校給食において焼却処理をしている給食残渣をメタン発酵処理施設へ搬入し食品リサイクルに取り組む。



②省エネルギーの推進

・公共施設・公園・トンネル照明LED化事業（739,426千円）

公共施設や公園等の照明施設をLED化し、省エネルギー化を図る。

③その他の事業

・プラスチック資源の分別回収・リサイクル（604,000千円）

令和6年3月から、家庭から出されるプラスチックの分別回収を実施する。

・ゼロカーボン研究会の開催（7,000千円）

周辺市町や産学等を交え、脱炭素社会の実現に向けた具体的な取組を研究する。

PHOの実現を推進!! 健康寿命延伸と生涯活躍のまちづくり

OKAYAMAハレ活プロジェクト 【健康ポイント事業】

いつもの日常で、楽しい健康づくりをサポート、官民協働で取り組む自然と健康になれるまちづくり

R6予算 72,600千円

高齢者等の活躍を応援 【生涯活躍就労支援事業】

民間就労支援機関のノウハウを活用した就労支援や企業開拓により、意欲ある高齢者等の就労・社会参加を促進

R6予算 32,350千円

がんとの共生 【がんアピアランスサポート事業】

治療により外見の変化が生じてても社会活動を継続できるよう支援を実施

【拡充】R6予算 9,000千円

早期発見で介護リスク軽減 【フレイル対策事業】

フレイル予防に関する周知啓発や、市民の身近な薬局や通いの場等でフレイルチェックを実施

R6予算 8,180千円

チームオレンジ 【認知症サポーター活動促進事業】

認知症の人がどう暮らしたいかの「声」を聴いた地域づくりを推進

【拡充】R6予算 9,588千円

障害を抱えた人の地域生活を支える 【障害児者緊急受入事業】

強度行動障害や医療的ケアの必要な障害児者の緊急受入居室を確保

【新規】R6予算 1,825千円

PHOの実現へ

健康寿命延伸



健康ポイント事業

生涯活躍就労支援事業

がんとの共生

障害児者 緊急受入事業

フレイル・
認知症対策
事業

在宅医療の推進
医療・介護連携

けん診等

重層的支援
体制整備

住み慣れた地域で在宅医療 【在宅医療・介護連携推進事業】

医師会と協働で在宅医療や自宅看取り等の普及啓発をさらに促進

R6予算 6,950千円

全世代、全分野対応型 支援体制の構築 【重層的支援体制整備事業】

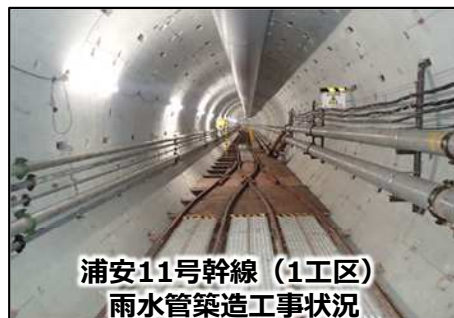
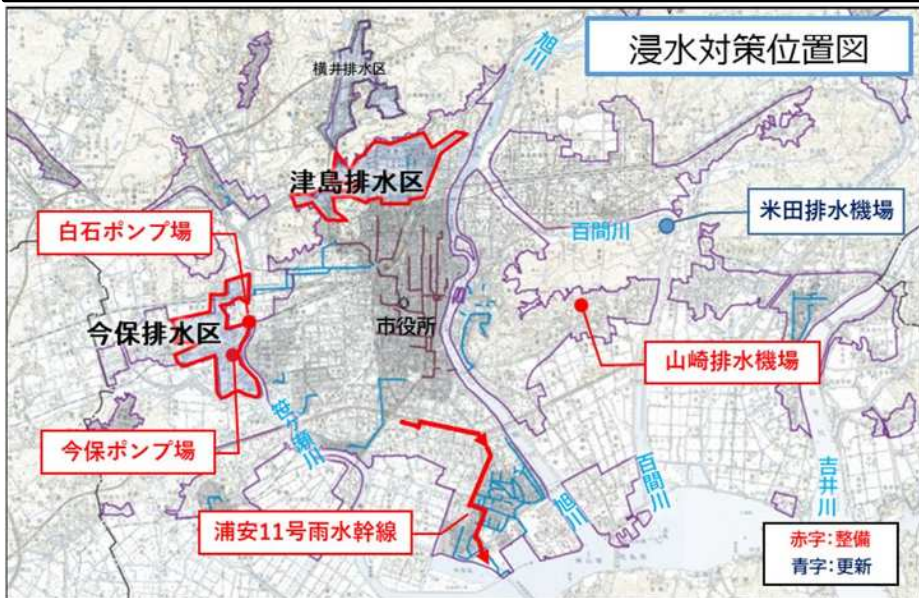
相談支援、社会参加への支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施

R6予算 1,811,110千円



下水道・河川等による浸水対策事業

- 平成30年7月豪雨を受け、**国や県と連携しながら、約2,230戸の床上浸水解消を目指して浸水対策事業を実施中**
- 令和5年6月の今保排水区でのポンプ場暫定供用により**約290戸の床上浸水が解消され**、加えて岡山県による砂川改修事業概成などにより、令和6年度末には、あわせて**約7割に当たる約1,590戸の床上浸水解消が見込まれる**
- 津島排水区のポンプ場整備により、**約90戸の床上浸水解消を目指す**
- 用水路の事前水位調整などの取組や、国・県による旭川水系のダム再生、河川整備事業が進むことで、**さらなる床上浸水解消が見込まれる**
- 浦安排水区など、**過去に浸水被害を受けた地区の浸水対策事業も引き続き実施中**
- 『岡山市浸水対策の推進に関する条例』に基づき、市、市民、事業者が連携した**総合的な浸水対策により被害の低減に努める**



令和6年度の主な事業

○津島排水区 (50百万円)

ポンプ場の基本設計、都市計画の変更等の法手続きを進め、整備に向けた取り組みを推進します。

○今保ポンプ場・白石ポンプ場 (500百万円)

完成したポンプ棟に引き続き、自家発電機棟を実施します。

○浦安11号雨水幹線 (987百万円)

2工区 (上流) の約2.4kmの整備に着手します。

1工区の雨水幹線の取水ゲートとその連絡管の工事に着手します。

○河川排水機場 (491百万円)

米田、植松 (灘崎)、熊谷川 (御津)、砂川 (瀬戸) 排水機場の設備更新を実施します。また、令和5年度に引き続き、山崎排水機場整備を進めます。

○市管理河川の計画的な維持管理 (23百万円)

市街化区域内等の河川について維持管理計画に基づき計画的に浚渫・樹木伐採を行います。

() は令和6年度当初予算

SDGs未来都市推進関連事業

ESD先進都市岡山市として持続可能な社会づくりに取り組み、「経済」、「社会」、「環境」の三側面においてSDGsの達成を目指し以下の取組を強化していきます。

- ①SDGsに取り組む事業者の拡大等による地域経済の活性化と社会課題の解決
岡山市SDGs推進パートナーズ制度の運営により企業のSDGsの取組を促進する
- ②社会で注目されている環境問題の解決に向けた取組
太陽光発電設備等共同購入事業による太陽光発電設備等の更なる導入促進を図る

令和6年度のSDGs重点施策

経済

産業の創出・育成

新たな雇用とまちの活力を創出し、持続的に発展できるまちの実現を目指します。

■主な取組

- ・岡山市SDGs推進パートナーズ制度 2,334千円
- ・スタートアップ支援事業 120,000千円
- ・企業立地推進事業 285,000千円
- ・活力ある農林水産業の振興 6,689,951千円



社会

ESD/保健・福祉の取組/ 女性活躍・多文化共生の推進

ESDの学びや実践、人材育成等によりSDGsの達成に貢献します。

■主な取組

- ・岡山ESDプロジェクトの実施 18,137千円
- ・子どもの貧困対策の推進 1,083,000千円・児童虐待防止の推進 85,700千円
- ・健康づくりと生涯活躍推進事業 104,950千円
- ・女性が輝くまちづくり事業 14,720千円
- ・窓口多言語サービス対応支援事業 2,800千円
- ・外国人市民と地域がつながる災害対応スキルアップ事業 1,300千円



環境

環境問題の解決

脱炭素型で環境負荷が低減された循環型社会の実現、自然環境との共生を目指します。

■主な取組

- ・太陽光発電設備等共同購入事業の実施 1,062千円
- ・SDGs守ろう！海・川プロジェクト（海ごみ対策） 11,462千円
- ・生物多様性保全の推進 8,308千円
- ・ごみの減量化、リサイクルの推進 253,300千円



【SDGs守ろう！海・川プロジェクト】
清掃活動の様子



おかやまESDフォーラム